



自由が丘駅周辺地区踏み切り解消推進協議会 協議会ニュース

わたくしたちは自由が丘駅周辺地区の踏み切りと低いガードの解消を目指します

発行
協議会広報部
平成23年9月30日

第3号

(1)

協議会

後期テーマは『自由が丘交通ビジョン』

戦後世代から次世代へバトンタッチ

鉄道の立体化と密接な関係のある、都市計画道路を初めとする当地区の将来の道路像についての意見交換を活動のテーマとします。戦後間もなくの計画決定と昭和41年の計画決定により、当地区には3つの未整備の都市計画道路が存在しています。未整備の理由としては、関係地域との調整困難、行政の整備方針、財政問題など多様ですが、街が自らの『街づくりの検討』を活発に行わなかった事も重要な要素であったと言えます。

自由が丘の街にも部分的ではありますが、過去長期的視野に立ち実施した事例があります。画期的であったのは駅前広場の創設と、ブルーパール街の協調建築による歩道創設です。これらは街が自らの力で犠牲を伴いながらも実施した街づくりです。その他にも平成になってからの睦坂の地区計画の事例もあります。自由が丘を特長づけているあの駅前広場の発想を終戦の時に発想しなかったら、またそのとき移転反対が多く実現しなかったら、今の自由が丘はなかったと思われる。

これらは部分的であります。街としての貴重な体験であると思います。戦後自由が丘を築いた世代から次の世代へバトンは受け継がれようとしています。次世代、次々世代のための交通問題改善の街の知恵として『自由が丘交通ビジョン』の創出を提案します。



昭和7年の道路(青)とその後の道路(赤)



街の発想から生まれた駅前広場
バス停の左が今の東急プラザ入り



駅前広場は街も参加した整備計画により衣替え

『自由が丘交通ビジョン』

—— 20年、30年先を見据えて調整を ——

自由が丘の街は80年前に出来た大井町線と東横線、そして同じく80年前に出来た田畑の耕地整理によって出来た道路網によってそして戦後作った駅前広場という骨格を今もそのまま活用していますが、交通の渋滞や踏切による街の分断などの問題も生じています。

将来の自由が丘はどのような街に変化しているか、はたまた現状を維持し個性を発揮しているかはわかりません。しかしながら車と人の混在・踏切による街の遮断・低いガードなどの交通問題は街のどのような将来にとっても障害です。交通問題、道路問題を解決する事は、20年、30年と掛かる課題です。今この時期にあるべき将来の交通、道路問題を街が検討し『自由が丘交通ビジョン』を街の考える長期改革目標として創り出し、われわれの自治体である行政組織、そして鉄道会社と調整することを提案します。

協議会では今後『自由が丘交通ビジョン』のための「たたき台」を皆様に提案していきます。多くの参加者の意見交換により我が世代の知恵を次世代に伝えることが出来るとよいと考えます。



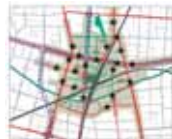
地権者の協調によって創られた歩道をベースに進化したブルーパール街



車と人の混在は自由が丘の日常の風景



踏切の横断風景。大井町線が地下化の将来に於いては思い出の風景写真



第1回意見交換会を開催しました

第1回意見交換会

9月22日のまち運営会議において、第1回の道路・鉄道等交通問題に関する意見交換会を協議会の構成員、及びまち運営会議の参加者のもと行いました。

協議会において前期に活動して来た内容の報告と共に、後期に於いて、街の知恵として『自由が丘交通ビジョン』を創出することをテーマとする提案、及び地区計画制度活用による歩行環境整備等の提案を行い、参加者による意見交換がなされました。第2回、第3回、第4回と開催予定ですのでご意見のある方、話を聞いてみたい方、是非参加ください。



第1回意見交換会風景

今後の意見交換会の日程

第2回意見交換会のお知らせ

10月18日(火) 自由が丘会館3階 午後19時~20時30分 参加は当日自由参加とします。(会場の定員は約40名)

当日テーマ 素案『自由が丘交通ビジョン』に対する意見交換

第3回 11月下旬

まち運営会議の場における『自由が丘交通ビジョン』について意見交換

第4回 12月下旬

『自由が丘交通ビジョン』中間まとめ報告及び今後の活動に関する意見交換

協議会が提唱する『自由が丘交通ビジョン』とは

20年、30年先の自由が丘を考え、

- 歩道整備や交通規制をどのようにしたら快適な歩行環境が得られるか
- バス・タクシー・買い物の車・荷捌き車・通過交通などの交通・道路をどのようにすべきか
- 鉄道や駅はどのようにあるべきか ● 災害を想定して道路はどうあるべきか
- 居住エリアの環境との調整はどうあるべきか

などについての街の知恵を具体策としてまとめる「地域内交通長期改革目標」です。

部会報告 平成23年度の協議会活動は2つの部会で活動しています。

まち構造検討部会

- 前期報告会 (8/30) 踏切検討部会と合同報告会にて、まち構造研究会の活動報告を行った。
- 第4回研究会 (9/13) 後期の活動方針「多くの参加者による意見交換会」の進め方に関し検討。
- 第1回意見交換会 (9/22) まち運営会議の場を借り、道路・鉄道問題に関し参加者30数名により意見交換会を行った。
- 第5回研究会 (9/28) 東京大学目黒研究室より沼田先生を招き、目黒メソッド『目黒巻』のワークショップを開催。詳しくは協議会HP参照。

踏切検討部会

- 電鉄との意見交換 (8/7) 東急電鉄との踏切に関する意見交換会開催。
- 前期報告会 (8/30) まち構造検討部会との合同報告会にて、踏切検討部会前期活動報告を行った。
- 見学会(予告) 東急電鉄渋谷一代官山間の地下工事見学会を10月25日に行う予定です。定員は15名。希望者は協議会事務局まで。

この協議会ニュースに関するお問い合わせ先

自由が丘駅周辺地区
踏み切り解消推進協議会事務局 担当中山

TEL/FAX 03-3717-4601

目黒区自由が丘1-29-16 自由が丘会館内

協議会ホームページご案内

HP 『自由が丘駅周辺地区 踏み切り解消推進協議会』

<http://www.jiyugaoka-spirit.com/fumikiri/>

リンクは『ジェイスピリットHP』から